

①活動概要

パートナーシップのメンバーが、問題意識を共有できるよう、国道331号を中心としたメインルートの景観点検を実施した。（平成19年度）

②活動の体制

事務局を南部国道事務所が担当し、
パートナーシップの構成員
（NPOなどの住民団体、市町村など）で実施



点検ルートの検討状況



点検ルートの実施状況

③苦労した点や工夫した点

【苦労した点】・点検する区間が長いため、点検結果を把握する調査シートを、わかりやすく、使いやすいように作成するのに苦労した

【工夫した点】・パートナーシップによるワークショップ形式で、立ち寄りポイントを議論し、埋もれた資源を準備段階で浮き彫りにした

・参加者が、その場で議論できるように、乗用車に分乗するのではなく、観光バスを借り上げて実施した

④活動の効果

- ・地元では、あたりまえの風景として認識されていた地点が、景観資源であることを認識
- ・植栽やサイン整備での課題を発掘して、今後の取り組みの方向が明確になった

⑤今後の活動

- ・本ツアーで確認した資源以外にも、まだまだ資源があるため、これらについても継続して発掘していく必要がある
- ・また、埋もれていた資源を磨くためには、安全で快適に利用できるように、アクセス道路の整備、サインの整備、休憩施設の整備を行い、情報発信をしていく必要があり、行政を交えた計画を立案していく

問合せ先 担当: 沖縄総合事務局 南部国道事務所 渡久山
電話: 098-862-5325